

『ほっとくと怖い「骨粗しょう症」』～町民医療講演会が開催され、病気の危険性を学びました

７月28日、総合福祉施設としべつ保健センターにて町民医療講演会『ほっとくと怖い「骨粗しょう症」』がおこなわれました。講師は函館中央病院整形外科科長大羽文博医師で、道南出身の先生でわかりやすい説明をしていただきました。

骨粗しょう症は年間医療費が１兆６千万円も国の税金から支払われており、欧米など先進諸国と比較し日本は治療が遅れている社会問題を指摘。骨粗しょう症で、寝たきりになり、重大な病気を併発するケースが病気の中で「がん」に続いて２番目の危険性や40～50歳代にも多く骨折が見受けられるケースなど報告されました。骨粗しょう症に関して正しい食事、運動、治療（投薬）の重要性について学びました。

めでたく100歳を迎えられました

清野百代様がめでたく100歳を迎えられ、誕生日の７月29日、グループホームすえひろにて外崎町長から記念品と花束が贈られました。清野さんは大正３年に利別村（旧今金町）八束南原にてお生まれになり、昭和11年にご主人の勝次郎様（故人）とご結婚され、９人のお子様に恵まれました。若いころは９人のお子様を育てるために御苦労され、朝から晩まで働き続けたとはなされ、現在はやしゃ孫（自分→子→孫→ひ孫→やしゃ孫）５人に恵まれて、子どもたちの笑顔につつまれてお過ごしになられています。この日はご家族とともに誕生日を一緒に過ごされ、食事にだされた「イカ刺し」をおいしくいただきました。

長生きの三カ条
①胃腸が丈夫であること　②物事にはクヨクヨしないこと　③記憶力が優れていること





学童保育所児童が豊寿園を訪問しました

８月６日、学童保育所児童13名が豊寿園を訪問しました。

豊寿園での高齢者とのふれあいをとおして、おもいやりの心を育むことをねらいとし、高齢者の方々に「けん玉」や「竹がえし」「皿まわし」「手話での歌」などを披露しました。

最後には児童たちがひとりひとりに折り紙で作った「コマ」をプレゼントし、一緒に遊び、高齢者の方々はとても楽しんでいました。

写真⇒①プレゼントした手作りコマでの遊び ②手話での歌の披露 ③けん玉の披露



「本記事」と10頁の「まちの行事予定」については、北海道立檜山北高等学校職場体験実習生の海津君に作成していただきました。パソコン操作も慣れており感心しました。ありがとうございました。

第23回豊寿園「ふれ愛夏まつり」が開催されました

特別養護老人ホーム豊寿園（理事長小西敏明氏）にて、８月２日「第23回ふれ愛夏まつり」が開催されました。

当日は８月生まれのお誕生者を同時に祝い、83歳から103歳までの８名の方に花束が贈られました。

余興としては町内在住のメンバーで構成されている民謡歌謡「道楽会」の楽しい唄や演奏をしていただき、流しソーメンも楽しむことができました。

写真⇒　①利用者と家族のみなさんが流しソーメンを楽しみました　②８月のお誕生者へ花束贈呈　③民謡歌謡「道楽会」による唄や演奏。尺八や三味線、太鼓の音色も楽しめました



平成26年度戦没者追悼式が執り行われました

太平洋戦争により犠牲となった方々を追悼する平成26年度「戦没者追悼式」が８月15日、町民センターにおいて執り行われ、遺族の方々や関係者を含めおよそ80名の方々が列席しました。

今金町遺族会の林磯次郎会長は「まさか負けるとは思わず、夫が、父が、叔父が、戦地で思った悲しさむなしさ、後世の日本に幸あれと願った現実を、美化することなく、卑下することもなく、一人ひとりが真実を後世に伝えていきたい」と当時を振り返り、今ある平和の尊さを噛みしめながら力強く謝辞を述べました。

写真⇒　①外崎町長「追悼のことば」　②林遺族会会長の「謝辞」


①


②



平成26年度今金町成人祭が執り行われ、62名の新成人が晴れて大人の仲間入りをしました

８月13日、町民センターにおいて「平成26年度今金町成人祭」が執り行われ、新成人62名中、46名が出席しました。

本年度は、新成人代表として、今健太さん　辻彩佳さんが「誓いのことば」を述べられました。

また毎年成人祭の記念講演では、今金町に縁のある方をお招きしており、今年度は「ふるさと夢対談～私たちが築くいまかね～」と題して、専教寺住職池田誓哉氏、シュプールワシノ鷲野将氏、桃井バレエ教室主宰桃井香苗氏のご講演をいただきました。

写真⇒　①新成人による「誓いのことば」　②記念講演「ふるさと夢対談」

『今金 とれたて 野菜市』がはじまりました

地産地消をめざして、８月５日今金町民有志『ドリームマルシェ』（代表：苅屋泰裕・田代）が企画した「今金とれたて野菜市」が町内（西田商店）で開催されました。

今金とれたて野菜市は、「地元の方に地元の食材を食べてほしい。美味しさを知ってほしい。」という思いのもとスタートしました。

当日は悪天候でしたが、新鮮野菜を買い求める多くのお客さまが来店し、メンバーのお子さんたちも協力し、完売することができました。今金の未来を担う子どもたちのために、社会福祉協議会へ売り上げの一部が寄附されました。

今後も『今金とりたて野菜市』を年数回開催し、たくさんの方々に地元食材の美味しさを伝える活動を行う予定です。





第２回『ピリカふれあいマラソン大会』がおこなわれました

総合型地域スポーツクラブいまかね主催（村瀬広会長）の「第２回ピリカふれあいマラソン大会」が７月27日、ピリカダム湖周辺にておこなわれました。

ピリカダム湖は日本一の堤頂で、昨年度に第１回のマラソン大会が行われ、本年度も引き続き開催されたものです。

大会当日は、あいにく雨天の悪天候で、参加者・運営者ともずぶぬれとなりましたが、参加者のみなさんは壮大な景色を楽しみながら競技に参加されていました。町内外から総勢60名の参加を頂き、大きな怪我もなく無事に大会を終了することができ、参加者・運営者の皆さん、大変お疲れ様でした。

※上記の記事はホームページ・ＴＯＰＩＣＳにも掲載されております
http://www.town.imakane.lg.jp/modules/pico1/index.php/content0503.html